

アンモニア脱臭の最適条件を解明する調査研究を開始

当センターでは、樹木チップを用いた低コスト脱臭装置を開発しましたが、さらに、(独)科学技術振興機構の委託を受け、アンモニアの酸化(硝化)還元(脱窒)反応速度、反応量等を解明するための調査研究に取り組んでいます。この研究により、脱臭槽の最適な規模、送風機的能力など施設規模を決定するための理論値を得て、より効果的な脱臭装置の普及促進につなげていくこととしています。



恒温槽内に設置したアンモニア酸化・還元反応実験装置

反応塔に樹木チップを充填